

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

も く じ

- 「地域包括ケア」各自治体ごとの対話を・・・1P
□子ども支援者のためのABC・・・2P
□フードバンクプロジェクト@ちた
意見交換会・・・2P
□ごみ有料化検討会議・・・2P
□Ada-coda 高校生レストラン・・・2P
□Ada-coda 中学生レストラン・・・3P
□地域連携拠点 Cラボ・・・3P
□サポートちた 今後の事業予定・・・3P
□NPO担当若手職員リレー・・・3P
□インフォメーション・・・4P

「地域包括ケア」各自治体ごとの対話を

代表理事 岡本一美



民生委員、サロン連絡会、企業、社会人学生、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、NPO法人絆、町福祉課が集まった東浦町円卓会議

8月25日、東浦町の地域包括ケアを検討する円卓会議が始まった。NPO法人絆の風ハウスを会場に、8人の円卓メンバーと日本福祉大学サービスラーニングの学生などのオブザーバー参加で熱

気ある協議が展開された。

8,600人あまりの人口、高齢化率23.8%、後期高齢化率10.9%、高齢独居と老々世帯あわせて全世帯の2割という緒川コミュニティの地域資源を確認、福祉ネットワーク会議としての協議会や委員会の洗い出しを行った。共有された課題は、

1. 豊富な地域資源をコーディネートする機関がない
2. 市民育成をはじめとするボラセン機能強化が必要
3. 身近なワンストップ相談窓口の設置
4. 移動サービス不足を解消する
5. 子育て応援の接点を作る

などであった。

7月1日にオープンした公設市民活動センターとしての「総合ボランティアセンターなないろ」への期待の声が大きく、一方で各機関の「自己完結型」の取り組みが、連携を阻んでいるのでは？という気づきが、コーディネート上の問題点として挙げられた。

次回は、9月10日18:00から同会場で開催、連携のた

めのアイデア出しと取り組みの優先順位付けを行う。

その前日24日、名古屋で認定NPO法人市民福祉団体全国協議会主催「改正介護保険法“地域支援事業に係るガイドライン研修会”」が開催され、NPO法人絆の山崎代表理事が事例報告者として登壇。自己決定、自己選択式のデイサービスや365日配食サービス、移動販売車の出店やカラオケルーム、風ハウスを活用したいきがい活動、介護予防活動の実践を報告した。



地域支援事業に関するガイドライン研修会で、実践報告するNPO法人絆山崎紀恵子代表理事

研修会で、厚労省老健局振興課地域包括ケア推進官高橋

郁子氏は、サービスタイプの詳細(一部未定)を説明し、多様なサービスのどこを誰が担っていくのか、各自治体ごとに関係者の対話の機会づくりが必要と語った。コーディネーターを勤めた認定NPO法人グループ藤理理事長鷲尾公子氏(26年度本法人総会后講演会講師)は、藤沢市のモデル事業として基幹たすけあいセンター「ヨロシク♪まるだい」を10月1日にオープンすると報告。改めて藤沢に学び、知多地域の地域包括ケア推進に向け、対話の場づくりを進めたい。

※半田市の地域包括ケアを検討する円卓会議は10月～12月に実施予定。

■こども支援者のためのABC

～子どもたちに携わる人のための現代っ子理解講座～



3日目のワークショップでは、講師の藤田氏から、生徒たちのSST（ソーシャルスキルトレーニング）の授業で使う内容を学んだ。

8月26日(火)～28日(木)の3日間、今年で6回目となる「子ども支援者のためのABC」の講座を開催した。一般社団法人サポートネットゆっか代表の井上朋子氏(臨床心理士)、ディスレクシア協会名古屋代表の吉田やすえ氏(学校心理士・特別支援教育士)、星槎名古屋中学校校長の安倍雅昭氏、同スクールカウンセラーの藤田優里香氏を講師に迎え、延べ67名の参加者と共に現在の子どもの状況や、発達障がいの基本知識や対応についてワークショップを交えて学んだ。どの講師からも共通して、「子どもたち一人ひとりの特性をしっかり理解し、適切な対応をすれば、子どもたちの笑顔がたくさん見られる。決して子どもたちの行動を否定せず、受け止めていく」ということを学んだ。(海老原)

■フードバンクPJ@ちた意見交換会

「食」で地域をつむぐプロジェクト経過10か月を機に7月31日(木)知多市市民活動センターで、NPO法人セカンドハーベスト名古屋(以下、2HN)から食品を受領するパートナー34団体に呼びかけた。山下、池原両氏(常滑市社協)よりコーディネート拠点の現状報告と、山内氏(2HN)より活動理念を共有した後、企業からの提供やパートナー団体への配布の際の無償性を担保しつつ、輸送や保管にかかる経費負担についてNPO14、社会福祉法人2、ファミリーホーム2、育成会2、知多市(青少年支援課、社協)、学生インターン3も含め計30名が意見交換した。経費やフードバンク活用についての認識に多少の違いはあったが、各活動の一助を確認することができた。

国内でフードバンクが活用できる可食廃棄物300万トンに対し、その能力は1,000分の1の3,000トンに過ぎない。昨年度2HNが取扱った量523トンを目換算すると約3億円に相当する。「必要な食材を、必要な時に、必要なだけ」を届けるためには流通量を増やす必要があるが、決して余剰食品配給事業ではないことを確認した。経済的貧困と関係性貧困が重なり孤立する人のエイドステーションとして、組織の枠組み

を超えて“おたがいさま”を育み、地域に拡げることを目的に今後も継続する。参加希望などのお問い合わせは本法人まで。(市野)

■知多市家庭系収集ごみ有料化検討会議

1人1日当たりの排出量比較が県内平均値を大きく上回る知多市では、「家庭系ごみの有料化に向けた検討」と「資源回収方法の見直し」を行っている。早ければ平成28年度に家庭系収集ごみの有料化導入を目指して今年度5回の協議の場を設置し、市民と行政が一体となった意識改革を図る。委員は男女同率、学識経験者2名、コミュニティ会長経験者で構成されるコミュニティ研究会3、現役自治会長1、子ども連絡協議会2、PTA連絡協議会2、商工会女性部1、NPO1の計12名で構成されており、現在2回目が終了した。

ごみの現況や有料化概要についての質問や資源回収の方法について意見が集中したが、ごみの分別に困る高齢者世帯等への生活支援や、子どもたちに対する継続的な環境教育の取組、近隣市が取組むごみ減量等をアドバイスする推進員制度の検討等の提案がなされた。住民自ら参加できる方法や福祉課、市民活動推進課との庁内連携を求める意見も述べられた。(市野)

■Ada-coda 高校生レストラン

Ada-codaの夏休み期間を利用して、高校生レストランを開店した。今年で2回目となるイベントで、愛知県立知多翔洋高校のフードデザイン専攻の3年生の生徒6名が8月6日(水)～8日(金)の3日間営業した。

調理や配膳、片づけなどを役割分担し、生徒が主となってお店の仕事をこなした。メニューは海藻サラダや野菜が入った3種のコロッケ、手づくりパンなどを提供。3日間で計100食を完売し、大盛況だった。生徒たちは「こんなにたくさん作ったことがないので分量が



「美食ランチ」をコンセプトに、見た目がきれいで体の中からもキレイになれるようなメニューを提供した。

難しかった」「チームワークが大切だと感じた」「食事をして笑顔になってくれたのがうれしかった」「達成感でいっぱい」など、皆キラキラとした表情で話していたのが印象的だった。(竹内ゆ)

■Ada-coda 中学生レストラン

8月26日(火)～28日(木)の3日間実施した知多市立中部中学校の生徒3名の職場体験では、コーディネータがサポートしながら献立の企画や広報、材料の買い出しと仕込み、当日の営業まで取り組んだ。生姜焼きやサラダ、スープなどを提供した。

営業日には、学校関係者や保護者の来店に緊張しながらも配膳や盛り付けなどこなし、互いに声をかけあって積極的に取り組む姿が見られた。「お店を営むする人たちの大変さがわかった」「初めての経験がた



仕込みの量の多さに苦戦しながらも、コーディネーターのアドバイスを受けながら、積極的に取り組んでいた。

くさんあって緊張したけれど楽しかった」と充実した面持ちで答えてくれた。

高校生レストランの営業日も含め、市内の学校関係者や行政職員、市民が多く来店し、各関係機関の新たなネットワークができるきっかけにもなった。(竹内ゆ、安藤)

■地域連携拠点「大学と地域をつなぐ」

4月から、日本福祉大学の地域連携推進拠点“コミュニティ・ラボラトリー”(以下、Cラボ)の地域連携コーディネータの仕事にNPO法人SmilyDreamの代表櫻井雅美氏の協力をいただきながら担当している。Cラボは「大学は地域の中へ、地域は大学の中へ」をコンセプトに地域と大学の交流拠点として、地域活動の打ち合わせや学生向けの学習会の場として利用でき、大学との連携等の相談窓口にもなっている。これまでにコーディネータとして、半田市や東海市のまちの活性化をテーマとした円卓会議の運営のサポートや、大学の60周年事業「サイレントプア」講演会の後援依頼、美浜町社会福祉協議会から学生ボランティアの募集や学生向けの講座開講の相談依頼を受けていた。

7月に日本福祉大学が文部科学省「地(知)の拠点整備事業」の採択が決まり、今後さまざまな事業が予定されている。大学との連携をお考えの方はCラボ☎0569-87-2430 まで。(竹内み)

∴*・☆..° . ☆:* . *:.° .. ☆..° ☆:*∴
新会員紹介 ☆ご入会ありがとうございます☆

【準会員/個人】 **中川 元 様**
 ∴*・☆..° . ☆:* . *:.° .. ☆..° ☆:*∴

NPO担当若手職員リレー



田原市政策推進部 市民協働課 仲井萌さん

自分からあいさつ、笑顔、感謝をしっかりと伝えることを忘れずに、仕事に取り組んでいる。

この春大学を卒業し、田原市役所に入庁、市民協働課へ配属となった。今まで市民活動やNPO団体との関わりはほとんどなかったため、どのような人がどんな活動をしているのか何も知らなかった。「自分にできる仕事なのか」という不安も大きく、慌ただしく過ぎていった5ヶ月だった。

市役所全体の業務も充分にわからず、先輩に助けをもらうことばかりだが、何回目かの電話で市民館の方に名前を覚えてもらい、「仲井さん、遊びにおいで」と声をかけられたことが嬉しかったと微笑む。

最初は、市民活動団体やNPOで活動される方の熱い想いと、関わりがほとんどない状態で支援を始めた自分との間に温度差を感じていた。ほんわかとした雰囲気を持っているが、様々な活動をされる方との出会いの中で、市民の方の想いをまっすぐに受け止め、親身になって支援をしようという姿勢から、素直でひたむきな印象を受けた。「今は、市民の方から学ばせていただき、吸収していきたい。そして、活動団体の方々と同じ目線で関わることができるようになりたい」と意気込む。(新保)

□■ サポートちた 今後の事業予定 ■□

東浦町の地域包括ケア円卓会議

第1回 8月25日(月)10時～12時 ※終了しました
 (議事録はサポートちたHPをご覧ください)

第2回 9月10日(水)18時～20時

第3回 10月4日(土)14時～16時

〈会場〉すべて(N)絆 風ハウス

〈担当〉岡本、久田

介護職員初任者研修 知多平日コース

平成26年10/2(木)～平成27年1/15(木)

〈会場〉知多市市民活動センター

〈受講料〉70,000円(テキスト代・実習費込)

〈担当〉竹内、後藤田

サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

■絆まつり ～引き出そう自分のちから～

人はそれぞれ自分の中に可能性や“ちから”を持っています。楽しみながら自分の“ちから”を見つけてみませんか？

〈日時〉9月6日(土)11時～14時(雨天決行)

〈会場〉地域たすけあいセンター絆

〈内容〉チャレンジコーナー：水風船、折り紙教室、さをり織り、ミュージックベル体験他 おいしいコーナー：焼きそば、たません、かき氷、焼きとり他 ならしか応援コンサート：ハーモニカ、ギター他 癒しコーナー：アロマネックレス作り他

〈問合せ〉(N)絆 ☎ 0562-83-7563

■わくわくみずほまつり @瑞穂区

瑞穂区のボランティア同士の交流を地域住民への団体紹介を目的とした、名古屋市瑞穂区のネットワークグループ“みずほたすけ愛ネット”が主催するお祭りです。

〈日時〉9月28日(日)10時～14時

〈会場〉瑞穂区在宅サービスセンター及び汐路コミセン

〈問合せ〉(N)すけっとファミリー ☎ 052-861-6047(北村)

■ゆいの会 文化祭 @知多市

オカリナ演奏、フリーマーケット、展示販売、喫茶コーナーなど、様々な企画をご用意してお待ちしております！

〈日時〉10月4日(土) 10時～15時

〈会場・問合せ〉(N)ゆいの会 ☎ 0562-32-5906

■チャレンジド祭り開催！ @美浜町

ステージ企画や食品バザー、子ども向けブースなど、様々な企画を用意してお待ちしています！

〈日時〉10月25日(土)11時～15時半

〈会場・問合せ〉(N)チャレンジド ☎ 0569-87-6727

■20周年記念コンサート @半田市

金管五重奏、バイオリンとピアノで森の動物たちが音楽を奏でます。大人から子どもまで誰でも楽しめるコンサート、「ズーラシアンプラス」を開催します。ぜひお越しください！

〈日時〉11月2日(日) 12時半会場 13時開演

〈場所〉半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

〈入場料〉S席 2,000円 A席 1,000円

※チケットのお求めは(N)りんりんまたはチケットぴあまで

〈問合せ〉(N)りんりん ☎ 0569-32-6616

■福祉人材育成研修 @大府市

介護職員初任者研修 10/7(火)～

精神障がい者ホームヘルパー養成研修 11/1(土)

ガイドヘルパー養成研修 11/28(金)

〈会場〉ネットワーク大府研修室

〈申込問合せ〉(N)ネットワーク大府 ☎ 0562-44-3735

■あいちモリコロ基金 募集説明会

平成27年度助成対象事業の募集にあたり、説明会を開催します。会場は基金HPでご確認ください。

〈募集期間〉10月1日(水)～10月31日(金)

〈一般説明会〉9/25、27、29、10/4、11

〈問合せ〉(N)ボランタリーネイバーズ ☎ 052-979-6446

あいちモリコロ基金HP <http://www.morikorokikin.jp/>

■スタッフ・ボランティア募集！

◎障害を持つ中・高生の成長をサポートしていただくスタッフを募集。

〈時間〉月～金 13時半～18時/土 9時～14時(応相談)

〈勤務地〉刈谷市新栄町 7-73 フラワービル 2・3階

〈時給〉820円～

〈問合せ〉(N)くるくる(白井) ☎ 0566-28-7496

◎デイサービスの相談員を募集。

〈時間〉9時～16時 ※乳児連れ可、週1回～

〈勤務地〉東海市養父町荻宿 31-1

〈問合せ〉(N)東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛

☎ 0562-36-0085(浅野)

◎特別支援学級に通う中学生と小学校高学年の子ども達と一緒に登山をしてくださるボランティアさんを募集。

〈日時〉10月12日(日)～13日(月) ※4～5名

〈申込問合せ〉(N)生活支援センターわたぼうし

☎ 0569-23-2010(大田、今西)

■日本パートナーシップ大賞募集開始！

NPOと企業の協働事業と募集します！

〈募集期間〉9月9日(火)～24日(水)

〈問合せ〉(N)パートナーシップ・サポートセンター

☎ 052-762-0401 FAX 052-762-0407

NPO現場見学ツアー



【テーマ：NPO・行政・地縁の連携】

2月24日(火)

9:30集合 ～ 16:00帰着

参加費：5,200円

※見学と座学など、目的に合わせたオプション研修を組んでみませんか？
ご相談は無料です(担当:新保)



特定非営利活動法人
地域福祉サポちた

478-0047 知多市緑町12-1

知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631

Fax 0562 (33) 1743